

大きな喜び・・・救い主イエスの誕生（大人の教会学校 2018.12月）

「わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。」（ルカ2・10～11）

天使が羊飼いたちに告げた救い主イエスの誕生の知らせです。

イエスの誕生が、わたしたちひとりひとりの「大きな喜び」でありますように！

「神は独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに神の愛がわたしたちの内に示されました。わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。」（ヨハネの手紙（一）4・9～10）

神がわたしたちの救い主として、御子イエスをこの世に遣わされたことに、神の愛が示されました。わたしたちが神を愛したからではなく、神の方が先にわたしたちを愛してくださったから。どのように神の愛に答えたらいいのでしょうか。

「わたしたちはまた、御父が御子を世の救い主として遣わされたことを見、またそのことを証ししています。イエスが神の子であることを公に言い表す人はだれでも、神がその人の内にとどまってくださり、その人も神の内にとどまります。わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。」（ヨハネの手紙（一）4・14～16）

神の子イエスを救い主として遣わされた父なる神が、大きく広く深いいつくしみに満ちた愛でわたしたちひとりひとりを大切にしてくださっていることを感謝しましょう。